

2011 年 9 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社サンデー

代表者名 代表取締役社長 宮下 直行
(JASDAQ・コード7450)

問合せ先

役職・氏名 取締役管理本部長 成澤 真一

電 話 0178-47-8511

業績予想の修正並びに特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2011 年 4 月 14 日に公表しました業績予想の修正並びに特別損失の発生につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2012 年 2 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2011 年 2 月 21 日～2011 年 8 月 20 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
前回予想（A）	百万円 23,900	百万円 230	百万円 150	百万円 △530	円 銭 △49.26
今回修正（B）	27,230	1,283	1,230	△99	△9.25
増減額（B－A）	3,330	1,053	1,080	431	
増 減 率	13.9%	457.8%	720.0%	—	
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （2011 年 2 月期第 2 四半期）	24,526	180	43	△9	△0.89

2012 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（2011 年 2 月 21 日～2012 年 2 月 20 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株当たり当期純利益
前回予想（A）	百万円 45,500	百万円 250	百万円 120	百万円 △880	円 銭 △81.79
今回修正（B）	50,400	1,560	1,420	△220	△20.45
増減額（B－A）	4,900	1,310	1,300	660	
増 減 率	10.8%	524.0%	1083.3%	—	
（ご参考）前期実績 （2011 年 2 月期）	47,157	369	177	130	12.12

2012年2月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（2011年2月21日～2011年8月20日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想（A）	百万円 18,200	百万円 170	百万円 120	百万円 △380	円 銭 △35. 32
今回修正（B）	21,185	1,218	1,182	△29	△2. 70
増減額（B－A）	2,985	1,048	1,062	351	
増 減 率	16.4%	616.5%	885.0%	—	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2011年2月期第2四半期）	18,722	120	1	△50	△4. 72

2012年2月期通期個別業績予想数値の修正（2011年2月21日～2012年2月20日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
前回予想（A）	百万円 34,700	百万円 220	百万円 130	百万円 △400	円 銭 △37. 18
今回修正（B）	39,000	1,500	1,400	200	18. 59
増減額（B－A）	4,300	1,280	1,270	600	
増 減 率	12.4%	581.8%	976.9%	—	
（ご参考）前期実績 （2011年2月期）	35,868	298	139	94	8. 80

2. 修正の理由

2011年3月11日に発生しました東日本大震災の影響および福島第一原子力発電所の事故による電力不足や放射能汚染問題等により、厳しい経営環境が続くものと見込んでおりましたが、震災後速やかに開店し、イオングループのインフラを活用して商品のご提供を継続したことにより、お客さまのご支持を頂戴したことや、三陸沿岸等の当社出店エリアにおける復旧・復興活動に伴う需要への対応、重点的に取組みを進めているアグリ、園芸・ガーデニング、D I Yなどホームセンター主力部門の強化、節電・暑さ対策商品の拡販に努めた結果、直近までの売上高が当初の見込みを上回って推移していること、荒利益率の改善や在庫削減、設備費の削減により営業利益、経常利益が前回発表予想を上回る見通しとなったことから、上記の通り第2四半期累計期間の連結ならびに個別業績予想を修正いたします。

2012年2月期通期の連結業績予想につきましては、余震の不安や電力不足の懸念、雇用情勢の悪化、円高など、経済情勢に不透明な要素は大きいものの、当社グループの営業基盤である東北地方の復興需要や防災・節電需要による個人消費の押し上げにより、緩やかながら回復基調が続くことが予測されることから、2012年2月期第2四半期連結業績予想の修正理由により、上記の通り通期の連結ならびに個別業績予想を修正いたします。

3. 特別損失の発生について

2012年2月期第2四半期（2011年6月21日～2011年8月20日）において、減損損失7億51百万円、災害による損失5百万円、投資有価証券評価損2百万円、固定資産除却損2百万円、計7億62百万円を計上いたします。

※上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により変動する可能性があります。

以 上